

鍼灸における自動問診・診療システム

塚田信吾^{1,2} 宗形佳織² 多田浩貴³
西村 甲² 渡辺賢治²

日本伝統医療科学大学院大学 統合医療研究科 臨床鍼灸学¹
慶應大学医学部 漢方医学センター²
日興通信株式会社³

日本の鍼(はり)灸(きゅう)の特徴

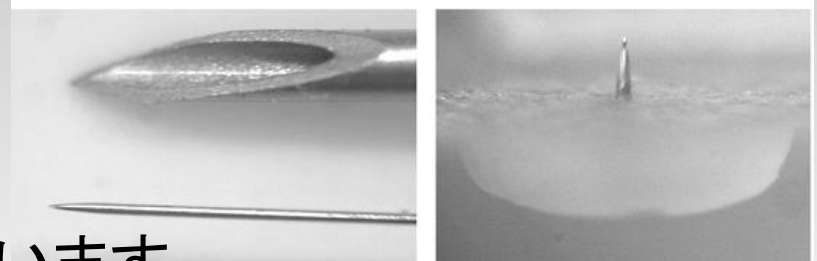
細い鍼を浅く刺す

小さな艾(もぐさ)

痛みが少ない

安全でよく効く

と言われ、国際的にも注目されています。



調査資料が少なく、医学的な証拠が不足しています

熟練した鍼灸の先生が引退し、技術の伝承が困難になっています。

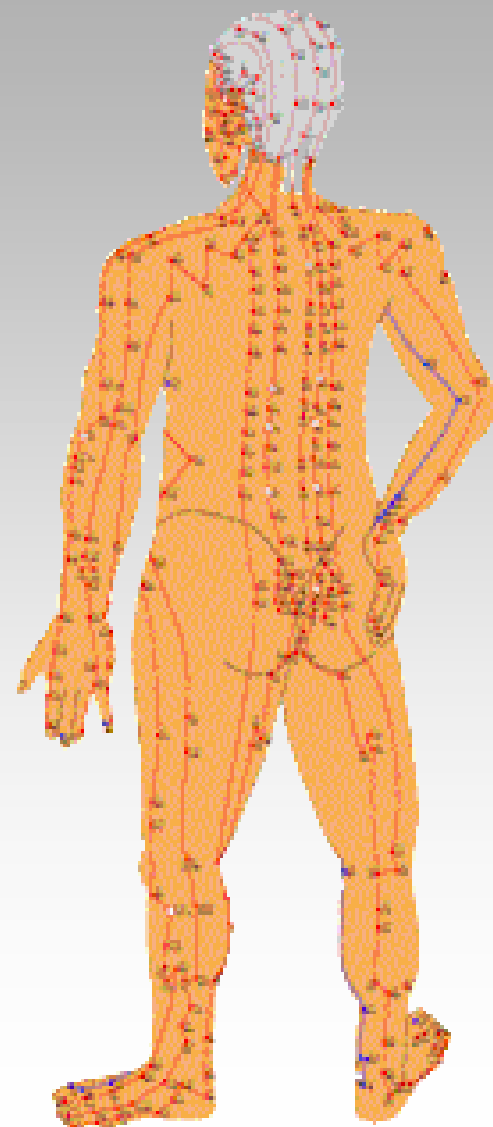
鍼灸(しんきゅう)の施術(せじゅつ)部位 経穴(けいけつ ツボ)

WHOによって経穴の名称と場所が
国際基準化されました

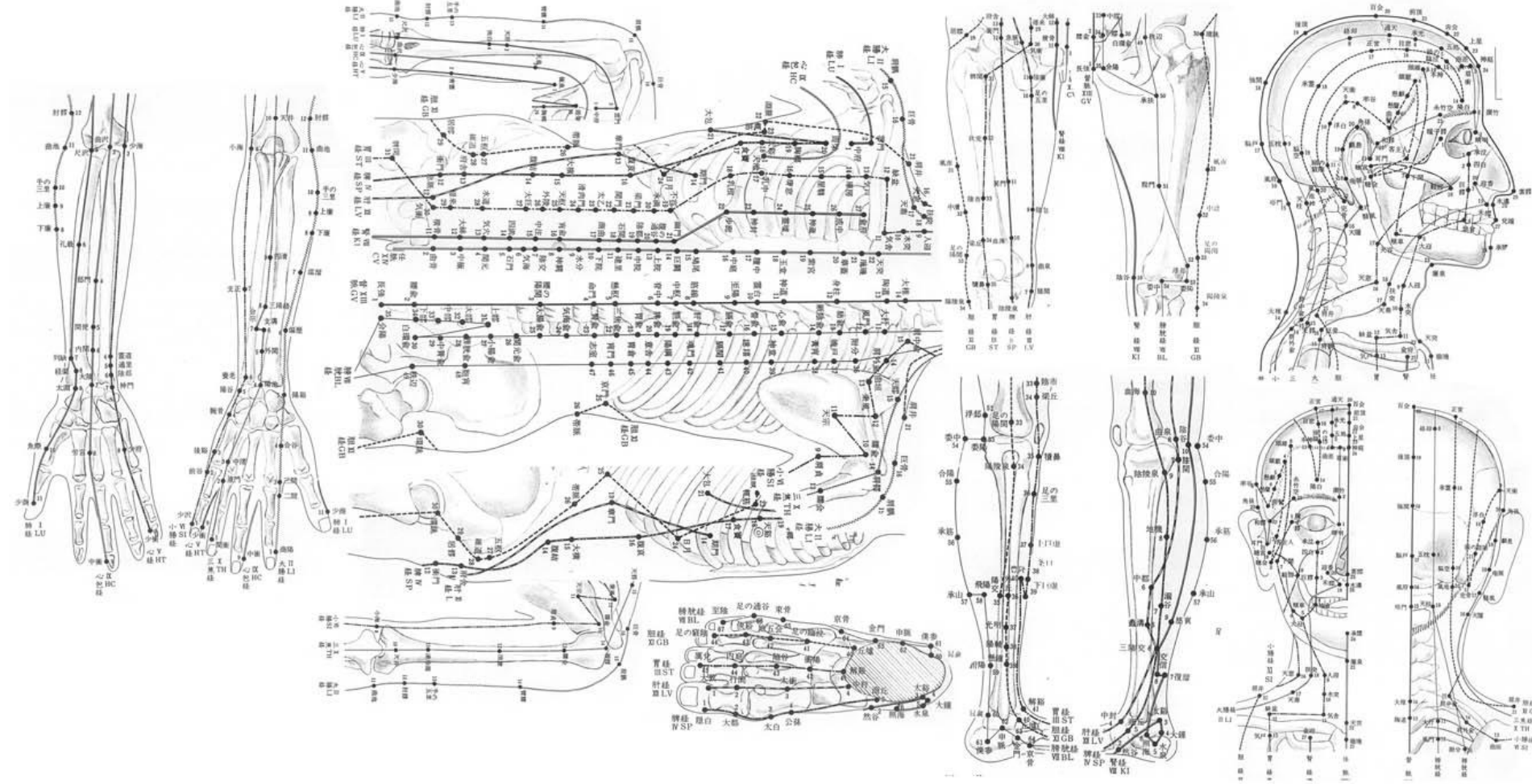
経穴コード 361ヶ所 日中韓の合意形成

用語や概念の国際標準化も進んでいます。

漢方の証コード



WHO 国際標準化された経穴 361ヶ所



漢方と鍼灸の診断には微妙な違いがある

• 漢方

- 問診 自覚症状に焦点
- 腹診 お腹の診察

• 弁証(病気の捉え方)

- シンプルな弁証
- 方剤の証

• 鍼灸

- 問診
- 脈診 手首の脈を診る
- 経絡(けいらく)経穴(けいけつ)の切診(さわって判断)

- 弁証 (病気の捉え方)
 - シンプルな弁証

- 虚実 臓腑 五行
- 十二経絡の反応の確認

開発中の鍼灸施術情報登録システム

診療・施術内容登録

患者コード検索 検索開始

新規入力 患者名

下肢 背部 胸腹部 上肢 頭頸部 肩部 足部

下肢前面

経穴名	手技	左右
足三里	置鍼筋膜	両側
血海	置鍼筋膜	両側
メモ		
冷感訴え		
三陰交	台座灸	両側
陰陵泉	置鍼筋膜	左
太白	単刺	両側
メモ		
膀胱経に沿って 引きつれる痛み 冷感		

診察所見

患者コード検索 検索

新規入力

患者名

主訴 両下肢痛

愁訴2 腰痛

患者情報

虚実全身 虚実中間 表裏

六病位 太陽病

気 全身 気虚 血全

五臓1 腎 気

五臓2 肺 気

五臓3

五臓4

経絡異常1 膀胱 虚

経絡異常2 腎 虚

経絡異常3 肺 虚

経絡異常4 大腸 虚

淤血

水毒

乏津液

小腹不仁

小腹拘急

脾胃 心肺 腸

自覚症状入力

患者コード検索 検索

新規入力 患者選択

VAS 五臓1 五臓2 五臓3 五臓4 虚実 気血水 六病位 JOA WOMA

主訴 腰痛

点数 64 点 想像できるもの

他の症状 下肢冷感

点数 42 点

今日の体調記述欄

一日中足が冷たいシビレ感と痛みが常にある。夜間何度もトイレに行

今日の体調を 100点で表すと

34 点

自覚症状登録保存

鍼灸版 患者自動問診システム

- タッチパネル式のパソコンでアンケートに答える
 - 自分の今の体調
 - 自分の(東洋医学的な)体質が判定される。
- 専門の医師・鍼灸師の診断と組み合わせることで
 - 自分の今の体質・体調がより正確にわかる。
- これまでの治療の成功例を参考にして治療を受けることができる。



今後の調査研究

- 研究対象となる疾患
 - 腰痛、膝 首 肩の痛み
 - 症状の変化を追跡調査し有効な治療穴の組合せを探ります
 - 不妊症
 - 冷え性
 - 月経困難症
 - 有効な治療法と患者側の体質・症状との関係を調査します
- 電子カルテに匠の技を記録し、蓄積します
- 標準化できる情報とその方法を抽出します
- 文章の意味をコンピューターで分析し、体調を記録する 工学的オントロジーの方法で、体調に関する文章を解析します